

※外翼1桁と外翼2桁は  
嵌め合い接着される

外翼1桁: CFRPパイプ Φ75.7 t1.277 (部分積層4ply)

外翼2桁: CFRPパイプ Φ61.9 t1.984 (部分積層2ply)

最外翼桁: CFRPパイプ Φ35.4 t0.958 (部分積層1ply)

スポイラ搭載位置: 可動部を点線で図示

コネクタ: CFRPパイプ Φ10.6 t0.300

リアスバ: CFRPパイプ Φ21.2 t0.600

内翼桁: CFRPパイプ Φ87.572 t1.860 (部分積層4ply)

中央翼桁: CFRPパイプ Φ94.186 t2.193 (部分積層4ply)

水平尾翼翼型: NACA0012

水平尾翼桁: CFRPパイプ Φ36.2 t0.694

テールパイプ: CFRPパイプ Φ114.6 t0.973

テールパイプ: CFRPパイプ Φ121.4 t0.906

後縁材: パルサを三角形断面状にカットしたもの

熱収縮フィルム: コージンポリセット

プレーシングワイヤ: ケブラーロープ

リブ: スタイロフォーム t6 (エンドリブのみ t10)

ブランク: スタイロフォーム t2.5

垂直尾翼サーボモータ

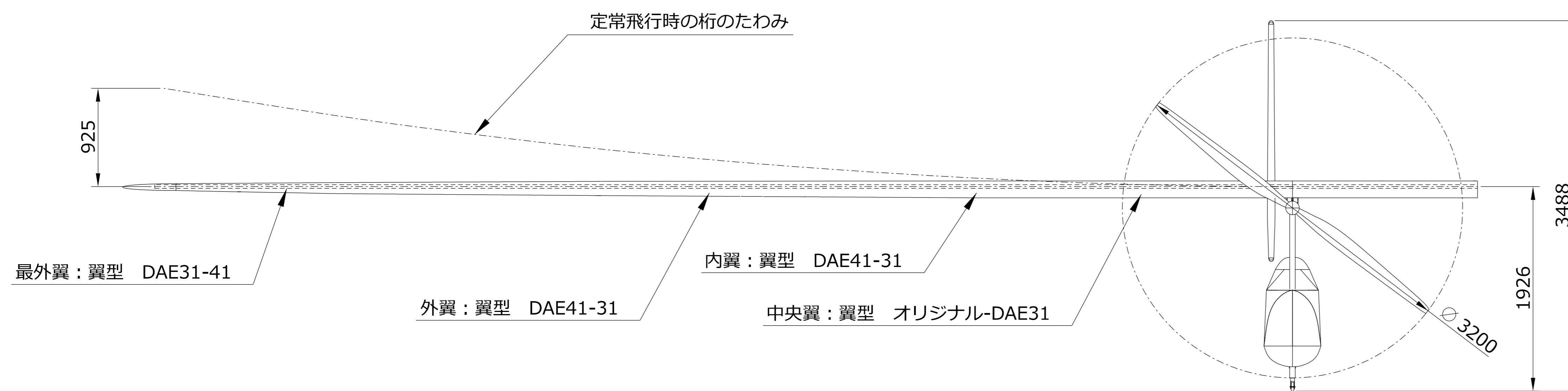
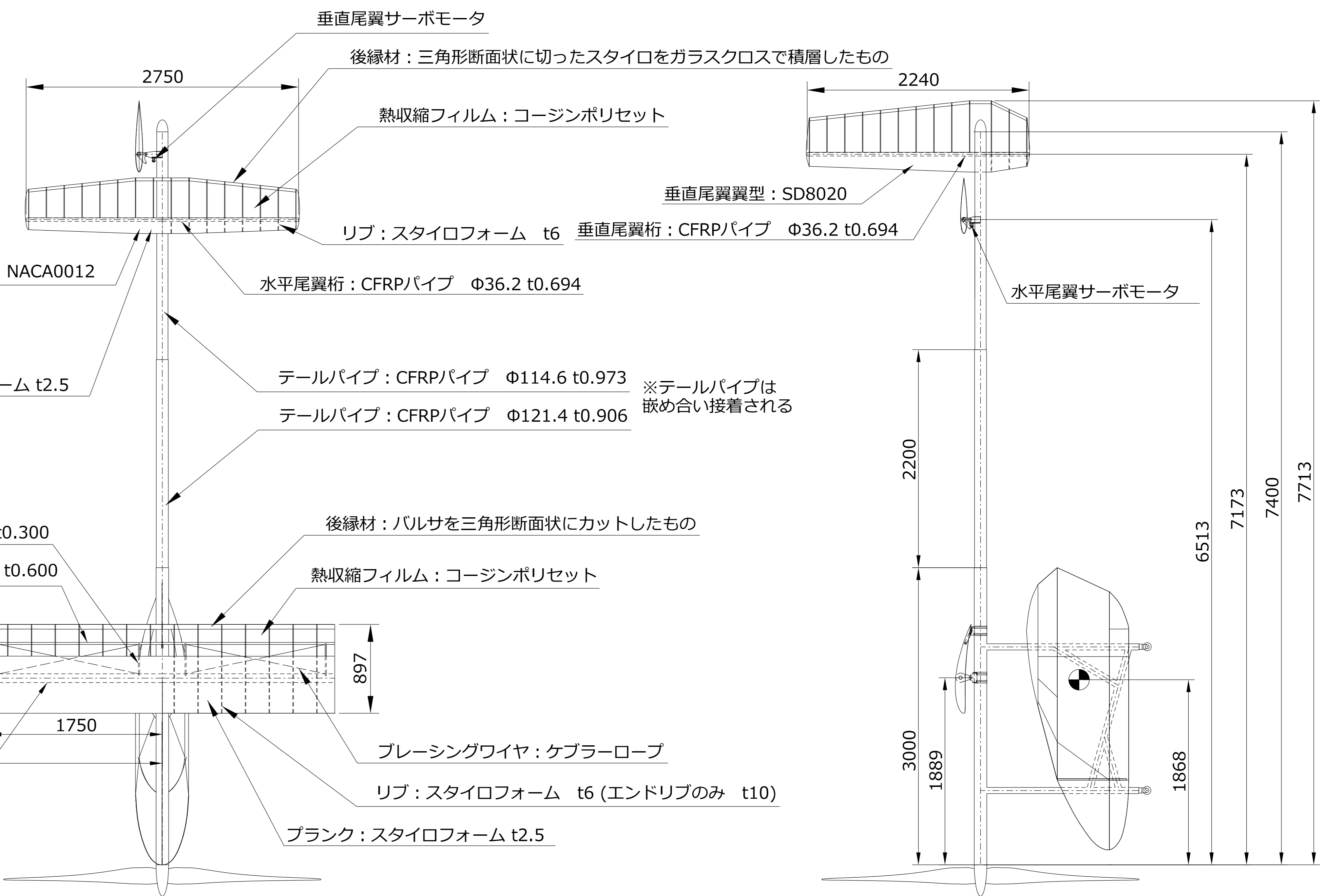
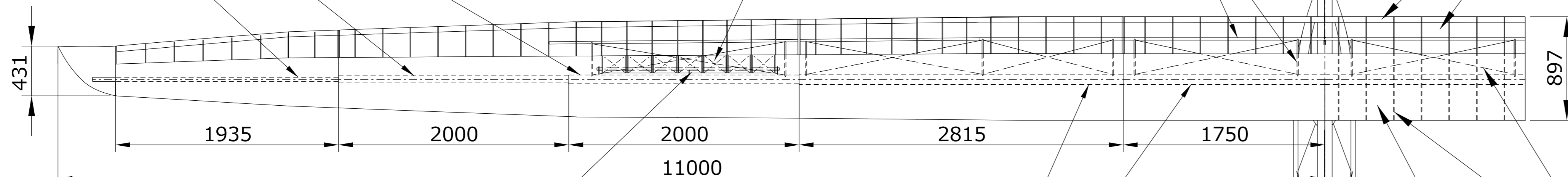
後縁材: 三角形断面状に切ったスタイロをガラスクロスで積層したもの

熱収縮フィルム: コージンポリセット

垂直尾翼翼型: SD8020

リブ: スタイロフォーム t6 垂直尾翼桁: CFRPパイプ Φ36.2 t0.694

水平尾翼サーボモータ



早稲田大学宇宙航空研究会  
WASA

Re:ach

## 機体諸元

総重量	87.0kg	必要パワー	294W
設計速度	9.20m/s	操縦方法	フライ・バイ・ワイヤ
<b>主翼</b>		<b>水平尾翼</b>	
翼翼型	オリジナル-DAE31-41	翼翼型	NACA0012
翼翼幅	22.0m	翼翼幅	2.75m
翼翼面積	16.9m <sup>2</sup>	翼翼面積	1.35m <sup>2</sup>
アスペクト比	28.6	容積比	0.465
空力平均翼弦	0.808m	動ファクタ比	2.61
翼翼面荷重	5.15kg/m <sup>2</sup>	モーメントアーム	4.65m
相当上反角	7.93°	<b>垂直尾翼</b>	
取付迎角	4.00°	翼翼型	SD8020
<b>プロペラ</b>		翼翼幅	2.24m
翼翼型	SD7037	翼翼面積	1.36m <sup>2</sup>
回転半径	1.60m	容積比	0.0196
回転数	180rpm	動ファクタ比	0.00460
推力	33.0N	モーメントアーム	5.31m

尺度 1:25 投影法 提出 2012年2月29日

図番 早稲田大学宇宙航空研究会(WASA) 2012年度機体 Re:ach

操縦者 岩瀬 正典 設計者 森田 直人 岡村 尚美